

やすらぎ短信

令和元年
8月号

八月十五日 戦没者慰霊祭



八月十五日、七十四年目の終戦記念日を迎えます。平成の御代は、戦争のない平和な時代を送ることができましたが、その陰には、常に祖国の平和と繁栄を祈りつつ誇り高く散った英霊の尊い犠牲があったことを私たちは決して忘れてはなりません。当社では、左記の通り、戦没者慰霊祭を斎行しております。浦幌町出身の御英霊に感謝の誠と平和への祈りを捧げましょう。

日 時 八月十五日 午前九時より、

場 所 浦幌神社境内、忠魂碑前

雨の場合は、浦幌神社拝殿

※どなたでも自由にご参列できます。

浦幌町内の忠魂碑

浦幌町内に建立された忠魂碑をご紹介します。①所在地 ②建立年月日

忠魂碑（東山町）



- ① 浦幌町字東山町一八一 浦幌神社境内
- ② 大正十四年建立
昭和二十六年移転

平和塔（東山町）



- ① 浦幌町東山町 浦幌森林公園内東山山頂
- ② 昭和三十三年

忠魂碑（十勝太）



- ① 浦幌町十勝太 十勝太神社境内
- ② 昭和五年九月

忠魂碑（川流布）



- ① 浦幌町川流布 川流布八幡神社境内
- ② 大正九年建立
昭和三十六年九月再健

忠魂碑（恩根内）



- ① 浦幌町恩根内 貴老路八幡神社境内
- ② 昭和三十二年九月

忠魂碑（栄穂）



- ① 浦幌町栄穂 川上近隣センター内
- ② 昭和九年五月

宮司の「一筆」

「日本人は祭り好き」

来る八月二十四日、二十五日、「夏季みこし祭」が斎行される。二十五日には、お神輿が町内を練り歩く神輿渡御祭（みこしとぎよさい）が行われる。お神輿が氏子地域を練り歩くことで、神様により近いところから人々の安寧を祈念するお祭りである。日本人はよく「祭り好き」といわれるが、それぞれの地域で、それぞれの伝統をしっかりと継承しながら、祭りを行っている。当社の神輿渡御祭は、現存する写真から、戦後まもなく始まったようである。昭和、平成と多くの方々にお神輿が担がれ、今年は「令和」初のお祭りを迎える。いつの時代であってもこのお祭りは、氏子の心の拠り所であり、氏子のふる里への想いを結んできた。今日に至るまで、このお祭りを支えてくれた氏子崇敬者の「祭り好き」の篤い想いをしっかりと継承し、「令和」初の稔り多きお祭りを斎行したいと思う。

夏季みこし祭のご案内

●祭典

宵宮祭 八月二十四日(土)午後五時
 本祭 八月二十五日(日)午前七時半
 発御 同日 午前九時
 還御祭 同日 午後四時半

●余興

日時 八月二十四日(土)
 場所 中央公民館
 カラオケ大会 午後一時～
 民謡 午後二時四〇分～
 コーラス 午後三時～
 お楽しみ抽選会 午後三時二〇分～
 空手道演舞 午後六時三〇分～
 チアリーダーイング 午後六時四十五分～
 玉入れ大会 午後七時～
 子供玉入れ大会 玉入れ大会の中間



子供玉入れ大会の様子

●神輿行列

日時 八月二十五日(日)
 場所 浦幌町一円
 本神輿(浦幌三五四會・小学五～六年生・中学生)

獅子舞(浦幌開拓獅子舞保存会)

子供神輿(幼児・小学一～四年生)

山車(藤友会)

浦幌音頭(浦幌千人踊りの会)

神楽舞(浦幌神社神楽舞月姪会)

浦幌神社行事予定

八月一日 月次祭
 八月十五日 月次祭
 八月二十四日 戦没者慰霊祭
 八月二十四日 夏季みこし祭宵宮祭
 八月二十五日 夏季みこし祭本祭



発行 浦幌神社社務所

北海道十勝郡浦幌町字東山町十八番地の一

電話 〇一五・五七六・二四四八